

石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表(第2-1表)
〔平成10年度以前分〕

- ①公表対象となった事業場にこれまで従事したことのある方々、
②「周辺住民」となるか否かの確認に、それぞれ役立ていただく一覧表

(建設事業を除く)

番号	局名	署名	事業場名	石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間		現在の取扱い状況	特記事項
					肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで	(現在使用中 石綿使用中止 事業場廃止)	
1	北海道	旭川	山部石綿(株) 山部鉱山	坑内での石綿採取、運搬、破碎、袋詰			1	1	—	昭和49年	昭和49年3月より取扱っていない	昭49.3閉山 昭51.6有隣興業(株)が吸収した
2	茨城	水戸	(株)日立製作所 勝田工場	断熱・保温作業			2	2	昭和36年	昭和52年	昭和52年12月 石綿使用中止	昭38.6水戸工場から勝田工場として 独立。以後、日立工場素材材センタ、火 力・水力事業部素材材本部と組織再編 し、平16.10.31事業廃止。
3	茨城	土浦	㈱アスク石岡工場 【現:(株)エーア ンドエーマテリアル石 岡工場】	マリライト(船舶用壁材)の製造・切断、石綿を 含む原料搬入作業	1	1			昭和50年	平成14年	平成14年 石綿使用中止	株式会社エーアンドエーマテリアル石岡 工場の業種は新設された6601コンクリ ート製造業。製造部門は廃止(H17.3.31) で研究所のみ存続。
4	茨城	鹿島	(株)クボタ 鹿島 工場	石綿製品の製造工程における作業等			2	2	昭和55年	平成4年	平成4年 石綿使用中止	2名共に鹿島工場で白石綿を取り扱って いたが、以前、神崎工場(兵庫県)で青石 綿を扱っており、主原因は神崎工場にあ ると事業場では考えている。
5	群馬	太田	カキウチマテリア ル(株)群馬支 店	石綿製品の搬送、スレート回収、石綿製品製 造作業	1	1			昭和38年	平成12年	平成12年 事業場廃止	
6	埼玉	さいたま	日本エタニットパイ プ(株)大宮工場 (現 ミサワリゾート ㈱)	石綿セメント管製造	7	6	4	4	昭和8年	昭和57年	昭和57年 工場移転	
7	埼玉	川口	日本車輛製造 (株)蕨製作所	客電車構体内部に吹き付けられた石綿をグラ インダーで研削する作業			1	1	昭和33年	昭和46年	昭和46年 工場閉鎖	
8	埼玉	春日部	日本エタニットパイ プ(株)鷲宮工場 (現 ミサワリゾート ㈱)	石綿セメント管製造	1	1	2	2	昭和57年	昭和60年	昭和57年工場移設 昭和60年8月石綿使 用中止 平成3年工場閉鎖	
9	埼玉	行田	曙ブレーキ工業 (株)羽生製造 所	石綿織布作業	1	1			昭和14年	平成12年	平成12年 石綿使用中止	

石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表(第2-1表)
〔平成10年度以前分〕

- ①公表対象となった事業場にこれまで従事したことのある方々、
②「周辺住民」となるか否かの確認に、それぞれ役立ていただく一覧表

(建設事業を除く)

番号	局名	署名	事業場名	石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間		現在の取扱い状況	特記事項
					肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで	(現在使用中 石綿使用中止 事業場廃止)	
10	埼玉	行田	クロス工業(株)	石綿織布作業	1	1			—	昭和63年	昭和63年10月 事業廃止	
11	埼玉	秩父	太平洋セメント (株) 秩父工場	石綿パイプ・スレート製造	1	1	4	4	昭和11年	昭和54年	昭和54年 石綿使用中止	
12	千葉	千葉	三井造船(株) 千葉事業所	建造船居住区艙装・ユニット住宅材製造業務 においてアスベストを使用	1	1			昭和40年	昭和62年	昭和62年 石綿使用中止	
13	千葉	千葉	日本板硝子(株) 千葉事業所	ガラス溶解炉において断熱材としてアスベスト を使用	1	1			—	平成16年	石綿使用中止	
14	千葉	千葉	飯田パッキン工業 (株) 千葉工場	ジョイントシート打ち抜き作業			1	1	昭和43年	平成17年	石綿使用中止	
15	千葉	茂原	イスマ部品工業 (株)	石綿テープ 石綿糸 プレーライニングの製 造			1	1	昭和59年 3月	平成7年 3月31日	平成7年 事業廃止	
16	東京	品川	トムレックス工事 (株)	石綿吹付け作業	1	1			昭和39年	昭和56年	事業場廃止	昭和56年1月31日会社解散
17	東京	大田	三好石綿工業 (株)	スレート製造	1	1			昭和33年	昭和50年	事業場廃止	
18	神奈川	鶴見	日本鋼管(株) 鶴見事業所	船舶のダクト配管製造			1	1	昭和27年	昭和41年	原則取扱い無し	

石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表(第2-1表)
〔平成10年度以前分〕

- ①公表対象となった事業場にこれまで従事したことのある方々、
②「周辺住民」となるか否かの確認に、それぞれ役立ていただく一覧表

(建設事業を除く)

番号	局名	署名	事業場名	石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間		現在の取扱い状況	特記事項
					肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで	(現在使用中 石綿使用中止 事業場廃止)	
19	神奈川	鶴見	ニチアス(株) 鶴見工場	ガasketの製造	1	1	1	1	昭和14年	平成7年	平成7年 石綿使用中止	
20	神奈川	横浜北	(株)日新	倉庫内運搬作業	1	1			—	—	—	
21	神奈川	厚木	日本ラインツ(株)	石綿製品の製造工程における作業	1	1			—	—	—	
22	神奈川	厚木	日本バルカー工業(株)厚木工場	石綿製品の製造工程における作業			1	1	昭和25年	昭和43年	平成13年 事業廃止	
23	神奈川	横須賀	(株)京浜自動制御	石綿等を直接取り扱う作業の周辺等において間接的なばく露を受ける可能性のある作業	1	1			—	—	—	
24	神奈川	横須賀	横須賀防衛施設事務所	船舶修理	9	7	3	3	昭和23年	—	石綿取扱いなし	
25	神奈川	横須賀	住友重機械工業(株)横須賀製造所	船舶製造			2	2	昭和46年	昭和62年	石綿取扱いなし	住友重機械工業(株)横須賀製造所 廃止 平成15年3月31日
26	長野	長野	トヨノセラテック(株)(ニチアスセラテック(株)トヨノ工場)	石綿吹付剤製造	1	1			昭和45年	昭和61年	昭和62年 石綿使用中止	
27	長野	長野	日本機材工業(株)((株)日本機材)	紡績作業	1	1			昭和28年	平成2年 12月	平成3年1月 石綿使用中止	

石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表(第2-1表)
〔平成10年度以前分〕

- ①公表対象となった事業場にこれまで従事したことのある方々、
②「周辺住民」となるか否かの確認に、それぞれ役立ていただく一覧表

(建設事業を除く)

番号	局名	署名	事業場名	石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間		現在の取扱い状況	特記事項
					肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで	(現在使用中 石綿使用中止 事業場廃止)	
28	岐阜	岐阜	ニチアス(株)羽島工場	石綿布の製造	1	1	4	4	昭和18年	現在	現在使用中	石綿含有製品の軽微な加工作業を行っているが、平成17年9月で作業中止予定
29	静岡	清水	日本鋼管(株)清水製作所(JFEエンジニアリング(株)清水製作所)	造船事業における船舶内での断熱材取り付け作業			1	1	昭和33年	昭和45年頃	平成7年造船事業廃止	
30	静岡	磐田	ニチアス(株)袋井工場	石綿製品仕上げ作業	1	1	1	1	昭和39年	平成11年	平成11年から石綿使用中止	
31	愛知	名古屋南	大源海運(株)	石綿製品に係る港湾荷役作業	1	1			昭和38年	昭和58年	石綿ばく露する可能性のある作業は現在なし	
32	滋賀	大津	日本電気硝子(株)	アスベストベルトの保守作業			1		昭和37年4月	昭和46年9月	石綿使用中止	
33	大阪	大阪西	嘉島パッキング(株)	裁断された石綿布を用い、各種機械用の耐熱材を製造する作業			1	1	昭和30年	平成16年	石綿使用中止	
34	大阪	大阪西	ハイテック(株)	船舶車両の石綿吹き付け工事	1	1			昭和22年	昭和54年	石綿使用中止	
35	大阪	大阪西	日立造船(株)大阪工場	修繕船改造船内で各種電動機器配線の点検、補修石綿被貫電線の切断			1	1	—	昭和60年	石綿使用中止	
36	大阪	淀川	(株)イケウチ	石綿吹き付け作業	1	1			昭和38年	昭和52年	石綿使用中止	

石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表(第2-1表)
〔平成10年度以前分〕

- ①公表対象となった事業場にこれまで従事したことのある方々、
②「周辺住民」となるか否かの確認に、それぞれ役立ていただく一覧表

(建設事業を除く)

番号	局名	署名	事業場名	石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間		現在の取扱い状況	特記事項
					肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで	(現在使用中 石綿使用中止 事業場廃止)	
37	大阪	淀川	(株)ベーカースプロダクション	断熱保温作業			1	1	昭和53年	平成12年	石綿使用中止	
38	大阪	東大阪	五陵石綿(株)	石綿ロープ解綿作業			1	1	昭和29年	昭和38年	昭和38年 事業廃止	昭和38年 事業廃止
39	大阪	東大阪	理化工業(株)	焼き入れ炉上でタッピングボルト等のかき込み作業、焼き入れ炉石綿の取り替え	1	1			昭和52年	昭和61年	石綿使用中止	石綿取扱量は、ごく少量
40	大阪	東大阪	日本バルカー工業(株)八尾工場	石綿梳面作業	2	2			昭和6年	平成4年	石綿使用中止	平成13年3月八尾工場閉鎖
41	大阪	堺	ヘッシャン商事(株)	石綿麻袋のミシン掛け			1	1	昭和38年	昭和43年頃	事業廃止	平成3年事業廃止
42	大阪	天満	浅野スレート(株)大阪工場	石綿含有製品(スレート)の製造	1	1			昭和37年	平成13年	石綿使用中止	
43	大阪	岸和田	(株)栄屋石綿紡織所	石綿紡織工	3	2			大正6年	現在	現在使用中	
44	大阪	泉大津	オーツタイヤ(株)	タイヤ製造工程の仕上げ作業	1	1			昭和37年 2月	昭和50年 6月	石綿使用中止	
45	大阪	泉大津	渡辺工業(株)	ブレーキライニングやクラッチフェーシング等の製造			1	1	昭和24年	昭和50年	石綿使用中止	

石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表(第2-1表)
〔平成10年度以前分〕

- ①公表対象となった事業場にこれまで従事したことのある方々、
②「周辺住民」となるか否かの確認に、それぞれ役立ていただく一覧表

(建設事業を除く)

番号	局名	署名	事業場名	石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間		現在の取扱い状況	特記事項
					肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで	(現在使用中 石綿使用中止 事業場廃止)	
46	兵庫	尼崎	(株)クボタ大浜工場 神崎分工場	石綿板加工作業	4	4	13	13	昭和29年	平成7年	平成9年 事業場廃止	
47	兵庫	神戸東	甲陽運輸(株)	船内荷役			1	1	昭和35年	昭和45年	石綿使用中止	
48	兵庫	神戸西	川崎重工業(株) 兵庫工場	列車組立作業内面補強材			1	1	昭和31年	昭和50年	石綿使用中止	
49	兵庫	神戸西	三菱重工業(株) 神戸造船所	修繕船居住区内補修作業監督指揮			2	2	—	昭和57年	石綿使用中止	専従としての取扱いはなく、周辺作業に従事していた。
50	兵庫	尼崎	クボニ運送(株)	石綿等を直接取り扱う作業の周辺等において間接的なばく露を受ける可能性のある作業	1	1			昭和43年	昭和62年	現在の取扱いなし	
51	兵庫	尼崎	(株)中川工業所	石綿製品の切断	2	1			昭和30年	平成6年	現在の取扱いなし	
52	兵庫	姫路	(株)日本触媒姫路製造所	保温工事の管理・監督作業			1	1	昭和35年	昭和56年	過去から石綿取扱いなし 石綿含有製品を使用	① 尼崎工場(昭和45年廃止)勤務時(昭和35年~45年)にばく露した可能性により労災認定を受けたが、昨今の尼崎における石綿被害の事実認識により、当時の居住地(尼崎市浜)でのばく露の可能性も懸念される。② 姫路製造所では健康被害なし。
53	兵庫	姫路	新日本製鐵(株) 広畑製鐵所	帯アスベスト巻付作業			1	1	昭和41年	昭和56年	石綿使用中止	
54	兵庫	相生	石川島播磨重工業(株) 相生第一工場	船舶組立時の溶接、溶接機械の修理調整作業に従事。石綿を直接扱う作業ではないが、船内エンジンルーム等では断熱用に石綿が使用されており間接的に暴露した模様			1	1	昭和9年	昭和52年頃	平成2年 事業場廃止	

石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表(第2-1表)
〔平成10年度以前分〕

- ①公表対象となった事業場にこれまで従事したことのある方々、
②「周辺住民」となるか否かの確認に、それぞれ役立ていただく一覧表

(建設事業を除く)

番号	局名	署名	事業場名	石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間		現在の取扱い状況	特記事項
					肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで	(現在使用中 石綿使用中止 事業場廃止)	
55	奈良	葛城	ニチアス(株)王寺工場	石綿製品の製造工程における作業	2	2	2	2	昭和12年	平成16年	平成16年3月 石綿使用中止	
56	奈良	奈良	竜田工業(株)	石綿製品の製造工程における作業			1	1	昭和26年	平成13年	平成13年6月 石綿使用中止 平成14年販売中止	
57	和歌山	和歌山	辰和工業(株)和歌山事業所	石綿等を直接取り扱う作業の周辺等において間接的なばく露を受ける可能性のある作業			1	1	昭和39年	昭和49年	昭和50年から 石綿使用中止	断熱被覆のための石綿製品の取り扱いには他の業者が行っていた。
58	岡山	岡山	中国電力(株)三幡発電所	ボイラー内石炭灰出し作業	1	1			—	—	事業場廃止	
59	広島	尾道	尾道造船(株)尾道造船所	船舶修理(ガス切断作業。石綿シート使用)	1	1			—	昭和56年	石綿使用中止	
60	広島	尾道	小川工業所	船舶修理(配管作業、アスベスト巻き協同作業)	1	1			—	—	事業場廃止	
61	広島	尾道	(株)ナカタ・マックコーポレーション	船舶修理(清掃・塗装)			1	1	—	—	—	
62	広島	府中	萬成工業(株)	ポンプ製造作業			1	1	—	昭和59年	石綿使用中止	
63	広島	呉	(株)IHIマリンユナイテッド呉工場(石川島播磨重工業(株)旧呉第一工場)	船舶での石綿含有製品の取扱い及び周辺での作業	1	1	8	8	—	昭和50年代半ば	石綿使用中止	平成14年10月分社化に伴い、旧呉第一工場は(株)IHIマリンユナイテッド呉工場となる。

石綿ばく露作業に係る労災認定事業場一覧表(第2-1表)
〔平成10年度以前分〕

- ①公表対象となった事業場にこれまで従事したことのある方々、
②「周辺住民」となるか否かの確認に、それぞれ役立ていただく一覧表

(建設事業を除く)

番号	局名	署名	事業場名	石綿ばく露作業状況	労災認定件数				石綿取扱い期間		現在の取扱い状況	特記事項
					肺がん	うち死亡	中皮腫	うち死亡	年から	年まで	(現在使用中 石綿使用中止 事業場廃止)	
64	広島	呉	明星工業(株) (石川島播磨重工業(株)旧呉第1工場構内下請け)	保温工(船舶の蒸気パイプの断熱工事等)	1	1			—	昭和54年	石綿取扱いなし	
65	広島	広島中央	(株)マツダ	自動車組立工(エンジンルーム等断熱材使用)			2	2	昭和34年	昭和46年 12月	石綿取扱いなし	
66	山口	下関	三菱重工業(株) 下関造船所	(大工職)船舶艀装工事にて防音・断熱施行作業に従事			1	1	昭和30年	昭和53年	石綿使用中止	
67	香川	高松	エタニットパイル(株)(旧日本エタニットパイク高松(四国)工場)	石綿管製造	1	1	1	1	昭和6年頃	昭和57年	昭和57年 事業廃止	
68	福岡	北九州東(門司)	(株)アスク 門司工場(現エーアンドエーマテリアル(株))	石綿スレート製造作業	1	1			昭和12年	平成8年	平成13年3月 石綿使用中止	
69	福岡	北九州西	三葉工業(株)	船の建造及び修理作業	1	1			—	—	事業場廃止	
70	長崎	長崎	川南工業(株) 香焼島造船所	船用エンジンへの石綿打ち付け作業	1	1			—	—	事業場廃止	昭和25年頃に事業場廃止となったものと思われるが、詳細不明。(支給決定時、既に事業場廃止)
71	長崎	長崎	三菱重工業(株) 長崎造船所	石綿等を直接取扱う作業の周辺等において、間接的なばく露を受ける可能性のある作業	2	1	1	1	昭和5年頃	昭和56年	昭和56年7月 石綿使用中止※	※新造船における石綿の取扱いについては、昭和56年7月に中止。但し、石綿が使用されている船舶の修理等を行う場合は、現在も、臨時的に石綿取扱い作業が発生する。
72	大分	佐伯	北九州運輸(株) 佐伯支店(現在(株)ジェネック佐伯支店)	石綿等を直接取り扱う作業の周辺等において間接的なばく露を受ける可能性のある作業	1	1			昭和27年	昭和58年頃	—	

(注意)

公表対象となった事業場のうち、製造業の事業場は、通常、その事業場は石綿作業場所と同一である。ただし、その事業場が、石綿製品製造業、造船業等の構内下請け事業場である場合は、通常その事業場の所在地(事務所)と実際に石綿作業を行った場所(元方の事業場)とが異なり、公表対象となった事業場においては石綿作業が行われていないこともあることに留意する必要がある。

なお、「石綿取扱い期間」「現在の取扱いの状況」の欄の「－」表示は詳細不明の意味である。